

熊野整理所だより vol.2

熊野庁舎で展示を始めました！

三重県熊野庁舎 1 階の県民ホールにて、東紀州地域の埋蔵文化財を紹介する展示を始めました。

第一回は、鵜殿西遺跡（うどのにしせいせき）の発掘調査成果の紹介です。この遺跡は、新宮紀宝道路建設に伴い平成 30 年度より発掘調査を実施しています。

鵜殿西遺跡は、熊野川左岸の砂堆（さたい）上に位置し、鎌倉時代から室町時代を中心とした遺跡です。調査の結果、溝によって区画された地割（ちわり）や、大型の建物跡などを確認しました。大型建物は、鵜殿地域を治めていた鵜殿氏（うどのし）に関わる施設の可能性があります。

今回展示しているものは、瀬戸・美濃（愛知県・岐阜県）産の陶器壺や備前（岡山県）産の陶器、長崎県産の石鍋（いしなべ）、中国産の青磁（せいじ）碗など、日本各地や中国で生産され、鵜殿西遺跡に運ばれてきたものです。

お近くにお越しの際はぜひお立ち寄りください。

1 期間

令和 2 年 10 月 6 日（火）～令和 3 年 1 月 22 日（金）まで
8 時 30 分から 17 時 15 分まで（庁舎の開庁時間に準じます）

※閉庁日：土日祝、年末年始

2 場所

三重県熊野庁舎 1 階県民ホール（三重県熊野市井戸町 371 番地）



写真1 展示風景



写真2 展示作業風景

三重県埋蔵文化財センター 調査研究2課（熊野整理所）

住所 〒519-4325

熊野市有馬町4621-32

電話 0597-89-5570

FAX 0597-89-5572